

国税に関するご質問・ご相談は

国税庁ホームページで解決！

国税庁 税について調べる



① チャットボット（ふたば）に質問する

チャットボット（ふたば）では、次の方法で質問すると、AI（人工知能）が自動回答します。

- ・ご質問したいことをメニューから選択
- ・自由に文字で入力



チャットボットはこちらから



相談可能税目について

- ・ 所得税 の 確定申告
- ・ インボイス制度
- ・ 年末調整

※「年末調整」の利用可能期間は、10月上旬から翌年1月下旬までとなります。

② タックスアンサーを利用する

タックスアンサーでは、国税のよくある質問に対する一般的な回答を次の方法で調べることができます。

- ・自分に合った状況から探す（質問形式による検索）
- ・キーワードによる検索
- ・税金の分野ごとに調べる



タックスアンサーはこちらから

国税庁ホームページで解決しない場合には、

「国税相談専用ダイヤル」（電話相談）をご利用ください（裏面）



国税庁 法人番号7000012050002

(R5.10)

着任のごあいさつ

熊本西税務署長 土肥 浩一

本年7月の定期人事異動により、熊本西税務署長を拝命いたしました土肥でございます。着任に当たり、紙面をお借りして一言ご挨拶を申し上げます。

一般社団法人熊本西青色申告会並びに会員の皆様には、日頃から税務行政全般にわたり、深いご理解と多大なるご協力を頂いており、厚くお礼申し上げます。

熊本西税務署での勤務は平成27事務年度の副署長以来2度目となりますが、貴会におかれては、各種の研修会や説明会の実施など活発な会活動を続けられているほか、確定申告期間中における「青色コーナー」への従事、会計ソフトを利用した記帳指導など、青色申告の普及活動はもとより、納税道義の高揚や円滑な税務行政にも寄与されていることは十分に承知しており、心から敬意を表する次第であります。

さて、近年、経済社会のデジタル化・国際化等の進展に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、世の中の変化するスピードは格段に速くなっております。

特に、デジタル化につきましては、国税庁が6月末に公表した「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション－税務行政の将来像2023－」において、新たに「事業者のデジタル化促進」を加えて、これまでの「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収の効率化・高度化」と併せて三本柱とし、「社会全体のDX推進」の観点からも様々な取組を一層推進することとしております。特にe-Taxやキャッシュレス納付の利用促進を中心に、税務行政と事業者のデジタル化を共に推進していきたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ところで、本年10月から多くの皆様に関係する消費税のインボイス制度が開始されます。

これまでも貴会の皆様には、多大なご尽力を頂いておりますが、事業者の皆様が滞りなく制度への準備・対応を進められ、制度開始を円滑に迎えていただけるよう、周知・広報をはじめとした取組を一層加速・強化していくことが重要であると考えております。

そのため、事業者の方々が抱える懸念や課題をきめ細かく捉えながら、適切に情報をお届けすることが欠かせないと考えており、こうした観点から、貴会の皆様との緊密な連携は必要不可欠ですので、引き続きご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

貴会の皆様には、これまでも私どもの取組に対して多大なご支援を頂いているところですが、円滑な税務行政の遂行と貴会のより活発な活動のために、引き続き、あらゆる機会を捉えて意見交換をさせていただき、これまで以上に貴会との連携・協調を図りながら活動を支援してまいりたいと考えておりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに当たりまして、熊本西青色申告会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご繁栄を祈念いたしまして、私の着任の挨拶とさせていただきます。



土肥 浩一 署長



田崎 和博 副署長
(個人担当)



鈴木 淳記
個人課税第1部門
統括国税調査官



上田 圭子
特別記帳指導官



師岡 貴文
記帳指導推進官